

## 平成23年度当初予算

# 人を大切に、明るい未来をつくります

平成23年度当初予算が2月定例市議会で可決されました。第9次総合計画（6月号に掲載予定）の初年度として、向こう5年間の市政の方向性を打ち出す重要な予算をご紹介します。

※詳しい内容は、鳥取市ホームページに掲載しています。

問い合わせ先 本庁舎行財政改革課 ☎ (0857) 20-3111

### 財政の体質強化を

『人を大切に、明るい未来をつくる予算』として、「住民福祉の向上」と「未来への投資」のための予算を重点的に配分する一方で、基金（貯金）の積み増し、市債（借金）の圧縮など財政の体質強化に努めています。

市債は、一定の公共事業量を確保しながらも、国の交付金の積極的な活用などで抑制を図り、予算編成後の年度末市債残高を5年連続で減少させました。

その結果、公債費も、平成20年度をピークとして減少してきています。

これに加えて、平成22年度から可能

### 2年連続で一般財源が増加

となった基金に頼らない予算編成により、年度末基金残高の見込み額を大幅に増やすことができました（グラフ）。

企業収益の回復により、法人市民税は増加しますが、景気低迷による個人所得の減少や企業の設備投資の抑制から、個人市民税、固定資産税は減少し、市税全体では3年連続の減収となる見込みです。

一方、臨時財政対策債を含む地方交付税は、国が地域主権改革に沿った財源の充実を図ることにより、増額となる見込みです。その結果、本市として

### 市民生活を支え明るい未来を

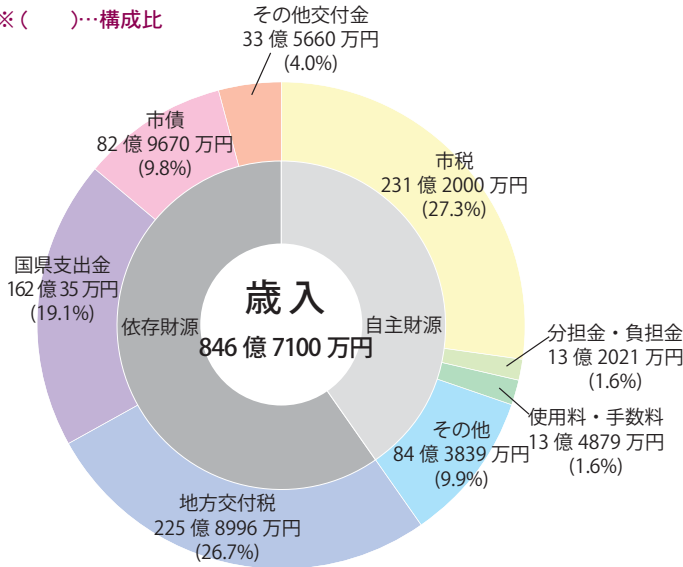
自由に使える一般財源は、22年度から2年連続で増加する見込みです。

歳出面では、小児特別医療助成の対象年齢拡大や、子宮頸がんなど予防接種費の全額助成、国民健康保険費特別会計への被保険者の負担軽減を目的とした赤字補てんの継続など、市民生活を支える予算を積極的に盛り込みました。

また市庁舎、鳥取駅周辺、河原インターなど山手工業団地の整備など、若者定住などを促す、明るい未来を切り開くための予算も多く盛り込んでいます。

### 一般会計

※( )…構成比



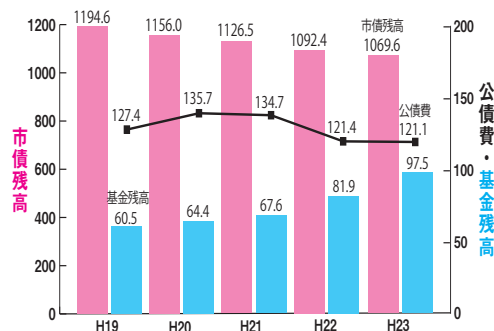
### 特別会計

| 会計区分               | 予算額               |
|--------------------|-------------------|
| 土地区画整理費            | 4億5564万円          |
| 下水道事業費             | 93億6020万円         |
| 簡易水道事業費            | 10億4731万円         |
| 公設地方卸売市場事業費        | 6130万円            |
| 駐車場事業費             | 2960万円            |
| 国民健康保険費            | 192億6814万円        |
| 高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費 | 1200万円            |
| 住宅新築資金等貸付事業費       | 7404万円            |
| 土地取得費              | 359万円             |
| 墓苑事業費              | 2386万円            |
| 集落排水事業費            | 26億4724万円         |
| 介護保険費              | 147億1267万円        |
| 財産区管理事業費           | 1279万円            |
| 温泉事業費              | 5689万円            |
| 観光施設運営事業費          | 6916万円            |
| 介護老人保健施設事業費        | 8181万円            |
| 後期高齢者医療費           | 17億7169万円         |
| <b>計</b>           | <b>496億8793万円</b> |

### 企業会計

| 会計区分     | 予算額               |
|----------|-------------------|
| 水道事業     | 55億0802万円         |
| 工業用水道事業  | 2741万円            |
| 病院事業     | 87億7290万円         |
| <b>計</b> | <b>143億0833万円</b> |

グラフ1 市債残高と基金残高、公債費の推移



## 用語解説

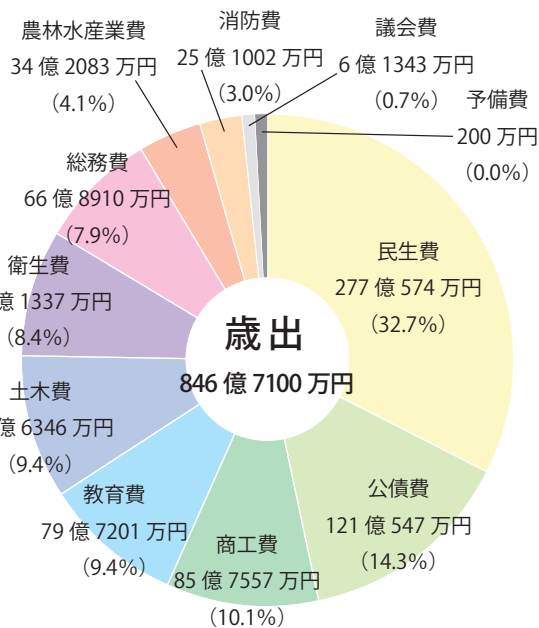
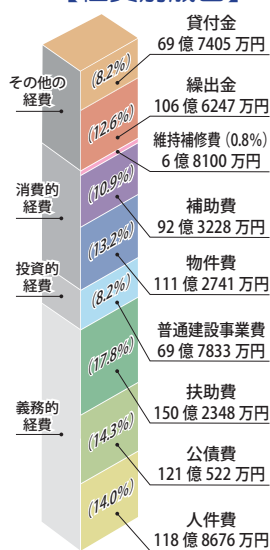
- 一般会計** 通常の行政運営を行うための会計です。
- 特別会計** 下水道や国民健康保険など特定の事業を行うための会計です。
- 企業会計** 地方公営企業法の適用のある企業の予算で、独立採算が原則です。(水道局、市立病院など)
- 地方交付税** 国が国税の一部を税収入額の少ない地方自治体に交付するお金で、使い途は決められていません。
- 国県支金** 法律などにに基づき市町村が行う事業に対して、国や県から交付されるお金で、使い途が決められています。
- 市債** 道路、公園など毎日の生活に欠かせない施設の整備や市民のみなさんに利用していただく公共施設の建設などの借入金です。
- 分担金・負担金** 地方自治体が、下水道など特定の事業の経費に充てるため、それによって利益を受ける人から徴収するお金です。
- 使用料・手数料** 使用料は、市営住宅の家賃など公共施設等の利用の対価として徴収するお金で、手数料は、住民票の写しの発行手数料など特定の人に提供するサービスの対価として徴収するお金です。
- 投資的経費** 各種施設や道路、公園などの建設事業費と災害復旧事業費です。
- 繰出金** 一般会計と特別会計の間で建設費や事務費などを補助するために支出する経費です。
- 積立金** 財政運営を計画的に推進するため、福祉設備、公共施設建設など特定の目的のために設けた基金などに積み立てる経費です。
- 公債費** 主に市債の返済金です。
- 扶助費** 生活困窮者の最低限の生活維持を図る目的などで支出する経費です。
- 維持・物件費** 施設維持費、物品購入などの消費的経費です。

## 当初予算総括

※( )…対前年度比

|      |             |          |
|------|-------------|----------|
| 一般会計 | 846億7100万円  | (102.0%) |
| 特別会計 | 496億8793万円  | (102.9%) |
| 企業会計 | 143億0833万円  | (92.8%)  |
| 合計   | 1486億6726万円 | (101.3%) |

## 【性質別歳出】



## 重点施策

市民生活を第一に、人を大切にするまちの推進（住民福祉の向上）

| 23年度の事業内容                                | 22年度      | 23年度      |
|--|-----------|-----------|
| 小児特別医療助成費の対象年齢拡大(小学校就学前→中学校卒業)           | 3億0787万円  | 5億3863万円  |
| 子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種費の全額助成               | 0円        | 2億6475万円  |
| 小・中学校の全教室に扇風機設置                          | 0円        | 5243万円    |
| 生活保護費の所要額確保                              | 32億円      | 36億円      |
| 児童手当を含む子ども手当所要額の満額確保                     | 40億9947万円 | 40億8351万円 |
| 一般会計から国民健康保険費特別会計への赤字補てん                 | 4億円       | 5億0700万円  |
| 緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別交付金事業の拡充(延べ425人→477人) | 6億5825万円  | 9億5738万円  |

確固たる戦略に基づく経済成長と地域再生の促進（未来への投資）

| 23年度の事業内容                                  | 22年度   | 23年度     |
|--|--------|----------|
| 市庁舎整備の推進(基本計画策定費、地質調査・測量費など)               | 14万円   | 1529万円   |
| 駅周辺整備(太平線再生プロジェクト含む基本計画策定費など)              | 897万円  | 6億5378万円 |
| 河原インター山手工業団地の分譲推進(実施設計費)                   | 695万円  | 9096万円   |
| 砂像展示施設の整備、展示用砂像製作など                        | 8154万円 | 6億8916万円 |
| ガイナール効果を活かした鳥取力向上施策の展開(パードスタジアム整備など)       | 120万円  | 2億8459万円 |
| 各種コンベンションの誘致および開催(全国豊かな海づくり大会、全国都市緑化フェアなど) | 1032万円 | 1億1947万円 |

※22年度は市長選後の6月補正後予算額、23年度は当初予算額です。